

事務事業 No./名 称	■サービス部門 健福-43 地域健康づくり事業						
	□支援部門						
主管課	市民健康課		関連課				
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	地域での仲間づくりや健康活動を通じて、健康的な地域社会を構築していくために、身近な場所で市民同士が交流し、健康づくり活動を展開していくことを支援する。						
人口等の データ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備 考		
	人 口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世 帯 数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯			
	事業の対象者数						
運営資源 状 況	決算値(千円)	186	423	527			
	(国・県)	0	0	0			
	(負担金等)	0	0	0			
	(一般財源)	186	423	527			
	人員配置数	0.7	0.5	0.5			
	人件費(千円)	5,602	4,307	4,398			
	協働の パートナー	PTA連合会及び他の小中学校保護者会、 幼稚園・保育園、自治町内会、消防団、JA等	PTA連合会及び他の小中学校保護者会、 幼稚園・保育園、自治町内会、消防団、JA等	PTA連合会及び他の小中学校保護者会、 幼稚園・保育園、自治町内会、消防団、JA等			
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	5,788	4,730	4,925			
	市民1人当 りの経費(円)	33	27	28			
	対象者1人 当りの経費(円)						
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒						
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)
参加者数・連携団体数	◎	目標値	15団体	20団体	20団体	20団体	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	23団体	20団体	19団体	20団体	

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切＝○、要改善＝△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
地域健康づくり事業	186千円	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E
	事業の概要	地域のPTA等の団体に出向き、健康チェックをすることで、若年期から自らの健康に関する意識を高め、本人だけでなく、家族、地域ぐるみでの健康づくりを支援していく。				
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	連携が実現した組織との取り組みを継続しながら、拡大を図る必要がある。また、地区組織間での連携を図り、その地区での健康づくりの機運を高めるための仕掛けをしていく必要がある。		
課題解決のための取組	新たな組織との連携を図った。また、母子保健に関わっている地区組織には年1回回のことでなく、親の健康に関するテーマで健康教育を実施するようにした。	取組の結果	□解決 ■未解決
未解決の課題	若年期から、より良い生活習慣を意識できるよう、引き続き地域のイベント等での啓発を継続するとともに、地区組織間での連携を図り、地域での健康づくりの機運を高めるための仕掛けを検討していく。		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価と今後の方向性						
中事業の評価	適切○ 要改善△ (評価の視点を参照) 	①効率性	☐	今後の 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続C: 改善・見直しD: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了
		②妥当性	☐		各地区での健康づくり活動の連携を図り、 地域での健康づくりの機運を高めるため、 引き続き工夫をして事業を発展させていく。 ↓ A	課長等名
		③有効性	☐			市民健康課長 大澤 一則
		④公平性	☐			

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
地域健康づくり事業	1279	地域健康づくり実践活動協力者謝礼	35	23	○	○	○	○
	1279	生活習慣改善プログラム委託料	380	163	○	△	○	○
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							